



實性

平成二十六年 第三号 お盆号発行

お盆回向のご案内

本年も「お盆」が近づいてまいりました。

「お盆」とは「盂蘭盆経」の中に、お釈迦様の高弟・目連尊者という方がおられ、修行を積まれ、人間では見ることのできない世界まで見通せるようになりました。

ある時、尊者が、すでに亡くなつた母上が、あの世でどうしておられるかと思い見てみました。母上は、餓鬼道で苦しんでおられました。目連尊者は驚いて、お釈迦様にお尋ねになられました。お釈迦様が申されるに、「お母さんは決して悪い人ではないが、自分の子供のことばかり考え、他の子供には目もくれなかつたゆえ、地獄に落ちている」ということでした。尊者は、どうすれば母上を救えるかを尋ねられました。お釈迦様は、七月十五日夏安居（げあんご）の修行が終わるので、修行の終わった僧を招き、飢えや渴きに困っている人たちに、お供え物を捧げて供養しなさい。そうすれば、母君の苦しみも、おのずからほどけるだろうとおっしゃいました。

自分の子供のことしか考えない親は、この世にたくさんいます。反省してみると自分がそだつたりします。

ご先祖の御魂を供養しながら、自分の心を養うのが「お盆」です。ご先祖様の御靈をお迎えし、ご先祖様との團欒のひと刻

を持ち、感謝の意を表したいものです。特に、新盆を迎えるお家では、初めてお家に戻られる日でございます。心のこもつたご回向をしたいものです。

七月お盆法要

●七月十三日（日）

午後一時三十分

八月お盆法要

●八月十三日（水）

第一回 午前十時

第二回 午前十一時三十分

第三回 午後一時三十分



お盆法要のお塔婆はお早めにお申込み下さい。

★八月お盆法要のご案内は改めてご案内いたします。

お施餓鬼会ご報告

本年のお施餓鬼会は、五月二十四日（毎年五月第四土曜日）晴天のもとに厳修されました。

檀信徒の方々二百名様以上のご参加を賜りました。本堂に入りきれぬほどのお客様でした。ご住職十五名の方々とご一緒にご回向させていただきましたこと誠にありがとうございました。又、お説教（布教師・田丸英春上人）、余興（柳家我太楼師匠、太神楽・鏡味千代師）がございました。

法要前の「おとき（中食）」は、亡き人、ご先祖様と共に食事をとることです。この「おとき」のときの箸は、両細箸（利休箸）を用いますが、片方はご自身、もう片方は仏様が使われるために、両端が細く削られています。このお施餓鬼法要は、一年で最も大きな行事です。

大勢の御住職方、総代様、婦人部、茶道部、暁月会（ゴルフ親睦会）、出入職方等、多数の方々のご奉仕のお蔭です。お力添え厚く御礼申し上げます。

平成二十七年度お施餓鬼会は、五月二十三日（土）となります。

ご家族でお出かけ下さい。やむを得ず、欠席の方は、お塔婆を建立して下さい。ご先祖の無いお家は、無縁仏にお塔婆の建立をお願いいたします。



實性寺寄席・花まつりご報告

七夕

四月八日はお釈迦様のお誕生日です。

誕生仏に甘茶をかけ、お祝いし、珍しくなりました甘茶を皆様にお飲みいただきました。

第十五回實性寺寄席は、四月十一日（金）に開催いたしました。わん丈、小猫の各位、柳家我太樓師匠でお楽しみいただきました。

この實性寺寄席・花まつりも、総代様、暁月会、職方の方々のご奉仕を頂戴しております。厚く御礼申し上げます。

次回、第十六回實性寺寄席は、十月二十六日（日）です。是非お出かけ下さい。

七月七日の七夕に合わせ、本堂前に大笹を設置してございます。短冊、筆ペン等を置いてございますので、ご自由に願い事をお書きいただき笹に下げてください。

七夕の笹は、六月二十五日頃より設置しております。蓮見の会の折もございますので、お書きいただければと思います。この七夕は、小中学生にも好評で、毎年短冊がいっぱいになります。

会費等ございません。



蓮見の会

会費等無料でございます。

● 日時 七月五日（土）

午前十時より午後一時まで

境内に蓮鉢が九鉢ございます。葉がどんどん大きく成長しております。花芽が出はじめまりました。極楽淨土を表す大変きれいなお花です。花は全て種類が違います。是非ご覧にきていただきたく存じます。

この蓮見の会に、普段なかなかお通しできないお茶室で、蓮の花、七夕にちなんだお道具でお抹茶をさしあげております。椅子の用意もありますのでお気軽にいでください。

また、軽食の用意もございます。檀信徒に限つておりませんので、ご近所お誘い合せてお出かけ下さい。

甘茶

大山蓮華

京鹿の子

☆ご法要等のお塔婆を建立される方は、遅くとも十日前迄にお申し込み下さい。お電話よりファックスの方が正確ですでのご利用下さい。

ファックス番号 03（3883）3227

振替口座 00190-6-258873

※振込用紙をご入用の方はお申し出下さい。

〒121-0061 東京都足立区花畠三一十七一十八
電話 03（3883）8866

浄土宗 實性寺

<http://www.jittushojo.com>



未央柳

山法師

黒蠟梅